

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を行うためには、さまざまな手立てが必要であるが、その中の一つとして、ICTの活用の良さを生かした授業づくりに取り組んだ。

ア 考えの可視化



4年生 国語科

書きやすいし、消しやすい、また、動かしやすい、試しやすいといった、タブレット端末のアクセスのしやすさを活用することで、子ども達はとりあえず考えたことをどんどん書き込んでいけるようになった。

また、色分けしたり、大きさを変えたり、矢印を付け加えたりすることで、考えを整理して伝えることがしやすくなっている。

イ 情報の収集



6年生 外国語科

児童一人一人が自分なりの課題を設定し、自分の計画に沿って活動を進めていく場合、子どもが必要とする情報はさまざまである。

自分が本当に必要だと思う情報を自分のタイミングで収集できるようにした。

複数の情報を1台の端末から得ることができるようになった。